



「Catch Ball キャッチボール」

～地域に開かれた農場を目指して～

住所：〒014-0054 大仙市大曲金谷町 26-9
 電話番号：0187-63-2257・Fax 0187-62-3434(大嶋農場:Fax 兼用 0187-68-2381)
 U R L：<http://www.daino-h.akita-pref.ed.jp>
 *農場便りに関するお問い合わせ農場経営部までご連絡下さい。

◆農場長より

6月11日(月)仙北地域振興局の企画で「第1回就農啓発研修会」が実施されました。先進農家の視察に主眼おいた今回は午前中大仙市豊川にある「農業法人中仙さくらファーム」を視察し、この春本校を卒業した小笠原みくさんの明るく元気で生き生きと働く姿に感動を得てきました。また、同さくらファームが経営する道の駅中仙の農家レストランでは農家の温かさを感じとてきました。本当に味もまごごろもおいしい昼食でした。午後は大仙市清水のトマト農家の高橋さん方を視察。経営のノウハウについて積極的に質問する生徒がたくさんおり興味を示していると実感しました。

今後も学校や教科書だけの勉強では限界があります。地域には見本となる素晴らしい農家の皆さんが大勢いらっしゃいます。このような機会を大切に多くの大農生が参加することを願っております。

◆作物部門より

約8分の水田の田植えは各方面の方々のご協力もあり、無事終了しました。ご協力ありがとうございました。なお5月28日に予定されていた農業科学科1年生・仙北中学校1年生の手植え実習は、落雷の危険があり残念ながら中止となりました。まだ手植えを経験したことの無い人は、先人の苦勞を体感するためにも、機会があれば是非挑戦してください。

水稲は現在順調に生育中です。1畝四方あたりの茎数は400本を越え、間もなく中干しに入ります。

◆小家畜部門より

これからの気温上昇に備えて、鶏舎内の温度管理に十分気を付け、新鮮な卵の供給に努めていきたいと思えます。販売実習の際には、よろしく願います。

◆大家畜部門より

現在大家畜では母牛3頭、子牛2頭飼育しています。子牛のごはんは母乳です。生まれてしばらくは母乳しか飲みませんが、最近母牛の姿をまねて干し草をムシヤムシヤしています。がしかし、子牛は草を消化できません。なぜなら、胃が発達していないからです。牛は食べた草を胃から口に戻しながら(反すう)消化します。胃は全部で4つあって中にいる微生物が消化の手助けをしています。しかし、子牛では胃が小さく、微生物も少ないため消化することができないのです。今は草を食べる練習をしています。

また、7月9日に分娩予定ですので乞うご期待。

◆施設野菜部門より

下の写真は「何の苗」でしょうか?この苗は「メロン」です。

本校で栽培しているメロンの品種は秋田県農業試験場で育成されたアールスメロン「秋田甘えんぼ」です。

先週末、3年生の12名の生徒がメロンの鉢上げをしました。

「梅雨の中休み」でしょうか?毎日、暑い日が続くので温度管理に注意しながら順調に育つことを願っています。



◆花卉部門より

みなさんは、生徒昇降口前の花壇に「DAIN O 120」と、マリゴールドで書かれていますのに気付きましたか?植えてから、晴天続きで根がつかか心配でしたが、どうやら根はついたようです。でも今度は、「ちゃんと読めるのかな?」と心配になってきました。120周年を記念して課題研究草花の3年生ががんばって作りましたので見てください。

◆中家畜部門より

6月4日分娩11頭、6月18日分娩12頭、6月19日分娩9頭の合計32頭の子豚が元気に豚舎を走り回っています。大嶋農場へおいでになって見て下さい。かわいい子豚で身も心も癒されませんか?癒されることまちがいないですよ。





◆露地野菜部門より
 それぞれの野菜はハウス内で播種、育苗し、その後地温の維持や雑草繁茂の抑制効果のあるマルチングが施された畝に定植され順調に育っています。キャベツは結球が始まり、ブロッコリーは小さな花蕾が見られます。ブロッコリーやトマト、ナスは支柱を立てて倒伏を防いでいます。トマトの脇芽はウイルスが伝染しないよう指先で摘み取り、ナスは3本立てにします。害虫との戦いも始まり、苦勞が絶えません。

◆果樹部門より
 梅雨の中休みにあたたかたかのように晴天の日が続いています。おかげでモモもこのように生育順調となっています。梅雨明けの7月20日頃までにはまだまだ、日数がありますので、ほどほどに雨が降ってほしいなという勝手な担当者の願いでした。防鳥網もかけ始めました。おいしい果実まであともう少し……。

◆生物工学部門より
 暑かったり寒かったり気候が安定しない毎日です。生物工学科の培養槽で植え付けられたイチゴの苗が大きくなってきました。現在、これを順化（自然の気候に慣らしてあげることで）して鉢上げできないか検討中です。
 うまくいけば来年の春には大農産イチゴが復活できるかも：楽しみにしておいてください。2・3年生は現在プロジェクト発表会へ向けて奮闘中です。自分たちがやってきたことを自信をもって発表してきます。応援よろしくお願いします。

◆食品加工部門より
 大農伝統のぶどう液「キャンベル」ができました。クエン酸が夏ばて解消のお手伝い、氷を入れてご賞味下さい。
 キウイジャム・マーマーレード・イチゴジャム・ブドウジャム・ブルーベリージャムを販売しております。冷たいアイスクリーム、ヨーグルトとの相性は絶品です。



〜編集後記〜

6月27日〜28日に行われたFFJ秋田県大会で、大曲農業高校が輝かしい栄光をおさめました。出場した全ての競技で、東北大会出場を決めたのは過去に例をみない快挙です。普段の皆さんの頑張りが高く評価されたことといえるでしょう。次の東北大会でも是非、東北中に大農の名を轟かせて下さい。そして、全国大会目指して頑張りましょう。
 そして7月2日〜5日までは、みなさんの普段の勉強してきたこと試す期末考査がはじまります。運動部やFFJの大会でも同様ですが、勉強もそれに似たものがあります。努力すれば必ず報われます。個人個人の努力の結果が点数として評価されます。はじめから諦めるのではなく、粘って粘って粘り抜く、最後まで努力する、やり抜く姿勢が大切です。少しでも自分の目標とする点数を、さらにはそれ以上の点数を獲得できるように残りの日々・時間を大切にしましょう。
 最後に、毎日ジメジメしている梅雨、それが明けると例年並みに暑くなるといわれる今年の夏。暑さ対策は大丈夫ですか。体調管理に気をつけて、熱中症にならないようにしなければいけません。適度な水分補給だけでなく、ミネラルの補給と、塩分補給も忘れずにして下さい。大人達が過ごした学生時代の夏と今の暑さは全然違います。過酷でしょうがそれを取り切り、3年生は自分の進路へ、1・2年生はそれぞれの目標へ向けて歩んで下さい。
 日々努力・日々精進です。